

登米地域だより

R7年度 夏号

とめのちから



登米の力

登米の地から

トップマネジメントセミナーを開催しました！

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部

令和7年7月2日（水）、管内企業の経営力向上を目的に、経営者や管理者の方々を対象としたセミナーを開催しました。

今回は、株式会社エネルギーソリューション ジャパン 代表取締役 田崎氏を講師にお招きし、「カーボンニュートラルの現状と事業活用のすずめ～エネルギーコストの削減とカーボンニュートラルの両立～」と題して、カーボンニュートラルに関する最近の話題や、県内自動車関連企業の実際の事例を交え、取り組みのメリットなどを分かりやすくお話いただきました。

参加者からは、「登米市内企業の取り組み事例についても紹介があり、良かった」、「カーボンニュートラル化という目に見えない事象を、光熱費の削減と結び付けてお話いただき、イメージしやすかった」などの感想をいただき、有意義なセミナーとなりました。

当部では、引き続き登米地域の産業発展に向けた支援を行っていきます。



セミナーの様子

※公式InstagramとX「ほっとめーしょん」で

登米地域の“ほっと”な情報を発信中です※

おすすめの食べ物や景色、施設のほか、季節のおすすめスポットなど、登米地域の様々な魅力情報を職員目線で発信しています。

投稿内容は、「ほっとめーしょん」で検索していただくか、

右記QRコードよりご覧ください！



Instagram



X



アグリテック技術の導入による農産物の安定生産支援

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業振興部

宮城県では農業分野においてアグリテック技術を推進するため、衛星を利用したGPSシステムよりもさらに高精度に位置情報を提供できるRTKシステム基地局を県内7か所に設置しています。

RTKシステムは、人工衛星からの位置情報に加え、基地局を経由した補正情報を用いて、誤差2～3cmの高精度な位置情報を提供しています。補正情報は、直接電波が届かない場所でもインターネットに接続できれば受信できるため利便性が向上しています。

これにより農業用ドローンによる農薬、肥料等の自動飛行による散布、トラクター、田植え機、コンバインなどの直進アシストを高精度に行うことで、①初心者でも熟練者並みの作業精度を実現し、②作業の重複回避による作業時間・コストを

削減できるため、省力化・効率化を可能にするシステムであり、国が進めるスマート農業の一環です。

登米管内では令和7年5月時点で、43人がトラクター等への後付け自動操舵システムやドローンなどを活用し、先進的な農業に取り組んでいます。



ドローンによる農薬散布の様子
※生成AIで作成したイメージ画像

とおとしばし

県道新田米山線 砥落橋の橋梁補修が完了しました！

宮城県東部土木事務所登米地域事務所

建設されてから50年以上経過する道路橋が急速に増加し、老朽化が進行しています。そのため、登米地域事務所では道路橋の計画的な点検や維持補修を実施しています。

令和7年5月に県道新田米山線（登米市南方町）の砥落橋の橋梁補修が完了しました。

砥落橋は上部工にクラックや遊離石灰の発生、桁鋼材の腐食、高欄の腐食、コンクリートの破損が発生しており、健全度が低い橋梁となっていました。

橋梁補修工事により、上部工は橋面防水加工し、舗装を打ち直したことで通行しやすい橋となり、コンクリートが破損した箇所を補修し、高欄の取替を実施することで道路橋の健全化を図りました。

工事前
(砥落橋)



工事完了
(砥落橋)



第18回登米市畜産共進会 開催！

登米地域の代表牛が決定しました

宮城県東部家畜保健衛生所

令和7年7月4日（金）に、JAみやぎ登米南方農産物集出荷場にて、第18回登米市畜産共進会が開催されました。

本共進会は、登米地域の家畜改良意欲の高揚、登米子牛ブランド「とめ牛」の生産体制の確立及び第13回全国和牛能力共進会に向けた牛づくりを目指すと共に、生産者の飼養管理技術の向上を図ることを目的としています。

共進会は、登米市内9地区から延べ34頭（単体出品26頭、群出品3組8頭）、実頭数31頭の黒毛和種の繁殖用雌牛が出品され、審査が行われました。

各地区から出品された雌牛は、発育が良く、体積の充実した牛が多く見受けられました。

審査の結果、各区の最優秀賞から選ばれたチャンピオン賞は、第4区高等登録群に出品された、

迫町和牛改良組合の「らむね」号・「すぶらいと」号（チバズファーム株式会社の出品）が受賞し、団体賞は迫地区が獲得しました。

今回の登米市畜産共進会で上位に入賞した牛を中心に選抜された牛たちは、登米地域の代表牛として、9月5日（金）～6日（土）に、みやぎ総合家畜市場で開催される、「令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部）」に出品されます。

今後は、登米和牛育種組合が主体となり、県共進会への出品に向けた調教指導会などを複数回行うこととしており、出品者・指導員・関係機関等一丸となり、令和9年開催の和牛全共を見据え、昨年度の県共進会を上回る成績を目指し取り組んでいます。

今後も、登米地域の活躍にご期待ください。

令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部）登米地域代表牛

県共出品区分	県共出品牛				出品者		県共出品区分	県共出品牛				出品者	
	名号 生年月日	産地	父牛	母の父 母牛	地区	氏名		名号 生年月日	産地	父牛	母の父 母牛	地区	氏名
第1区 若雌の1 単品	ふくなお R6.6.21生	登米市 米山町産	茂福久	直太郎 なお	東和町	伊藤功一	第4区 高等 登録群 1組2頭	らむね H29.8.7生	県内産	幸紀雄	勝忠平 ゆきこ	迫町	チバズファーム 株式会社
	よしさち R6.5.11生	自家産	安百合幸	好平茂 よしゆり	中田町	有限会社 N.O.A		すぶらいと R2.5.23生	自家産	茂福久	幸紀雄 らむね	迫町	チバズファーム 株式会社
第2区 若雌の2 単品	しげただ R6.3.22生	自家産	茂福久	勝忠平 ゆりただ	東和町	佐藤記一	第5区 父系群 1組3頭	しげただ R6.3.22生	自家産	茂福久	勝忠平 ゆりただ	東和町	佐藤記一
	ふくゆり R6.3.4生	自家産	茂福久	百合茂 ゆり	米山町	富栄 隆		ふくらい R6.1.11生	自家産	茂福久	諒太郎 りょうさかえ	米山町	佐藤浩志
第3区 繁殖 雌牛群 1組3頭	やすゆりのこ R5.5.25生	自家産	安百合幸	勝福桜 さくらのこ	豊里町	株式会社 カブキファーム		ふくひろ R5.11.20生	自家産	茂福久	百合茂 ひろこの1	中田町	有限会社 N.O.A
	かつひら7 R2.4.3生	登米市 迫町産	茂福久	勝忠平 かつひら	中田町	船島一芳							
	しげひろいと H31.3.30生	登米市 米山町産	洋糸波	第2平茂勝 なみひろしげ	中田町	有限会社 N.O.A							



牛を並べて比較審査



チャンピオン賞を獲得した迫町和牛改良組合出品の高等登録群

登米市市制施行20周年・第48回全国育樹祭記念行事 「市民参加の新たな森林づくり」が行われました

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所林業振興部

森林に親しみ、森林を守り育てることの重要性を感じてもらうため、令和7年5月25日（日）に登米市誕生から続く、20回目の植樹祭が行われました。

当日は、登米市津山町の市有林を会場に、市民155人が参加し、カラマツの苗木約1,000本をそれぞれの記念や想いを込めて植樹していただきました。カラマツは、針葉樹の中でも花粉症の心配が少なく、近年増加傾向にあるシカの食害を受けにくい樹種となっています。



記念植樹の様子

植樹された苗木は、二酸化炭素を吸収しながら生長し、土砂災害の防止や地球温暖化対策に貢献します。宮城県と登米市は、今後も下草刈りや間伐などの手入れを行って、立派なカラマツ林に育てていきます。

植樹後は、道の駅津山もくもくハウスに移動し、木エワークショップやマスクド軍団によるパフォーマンスが行われ、会場を盛り上げました。



植樹祭参加者の記念撮影

「第48回全国育樹祭」が開催されます！

令和7年10月4日（土）：白石市・国立花山青少年自然の家

（内容）平成9年開催に現在の上皇皇后両陛下がお手植えされた樹木に対する皇族殿下によるお手入れ行事。

お手入れ行事



令和7年10月5日（日）：利府町・グランディ21

セキスイハイム・スーパーアリーナ

（内容）皇族殿下によるおことば、緑化功労者の表彰など。

宮城県初開催となる全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを全国に発信し、宮城県らしさ溢れる大会を目指します。

式典行事



みやぎ 2025

第48回

全国育樹祭

次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

全国育樹祭とは

継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため
毎年秋に開催されている森林・緑の祭典です



詳しくはこちらの
QRコードから
ご覧ください！